

平成 22 年 11 月 18 日

あきる野市議会議長殿

あきる野市議会議員 たばたあずみ

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について、会議規則第 63 条 2 項により質問の通告をします。

質 問 事 項	質 問 要 旨 ( 箇 条 書 )
(1)保育園・学童クラブの待機児解消について	<p>昨今の不況による賃金の低下など、様々な理由から、共稼ぎの家庭が増えている。また、働きに出たいが預け先が見つからないために出られないという声も聞く。平成 22 年 4 月の時点で保育園待機児は 47 名とのことであったが、旧基準での待機児、さらに潜在的な待機児を足すと、もっと多いと考えられる。また、学童クラブは 3 年生までが対象だが、実際には 2 年生までで定員がいっぱいになっている。当市でも保育園・学童保育クラブの待機児解消は緊急の課題となっていると考え、以下質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>① 保育園・学童クラブ待機児解消のために市が取り組んでいる具体的な手立ては。</li><li>② 保育園の増設や弾力化によっても、受け入れ人数はすでに上限に達しつつあるのではないか。今後新しく保育園を作る考えは。</li><li>③ 学童クラブは、公的施設の有効利用ということで、増戸図書館分室 2 階や、五日市保健センター 2 階などを使って増設を図ってきたが、それらでも定員いっぱいになると手狭という声が上がっている。市有地の利用や、市民に協力を呼び掛け、空き家を提供してもらうなど、学童クラブを新設することはできないか。</li><li>④ 放課後子ども教室を水曜日以外も実施することはできないか。</li><li>⑤ すでに秋留台学童クラブなどでは開館時間を午後 7 時までになっている。他の学童クラブも同様にすることはできないか。</li></ol>
(2)子宮頸がん・	国が 3 つのワクチンの半額助成を行うとの報道がされた。こ

<p>Hib ワクチン・肺炎球菌ワクチンの助成実施について</p>	<p>のことは、これらのワクチンの重要性を国が認めたものであり、当市でも助成を実施すべきと考える。当市での実施の予定は。</p>
<p>(3) 学習等供用施設のトイレ洋式化について</p>	<p>市内各所の学習等供用施設について、利用者の高齢化が進み、トイレの洋式化の要望があがっている。実現できないか。</p>